



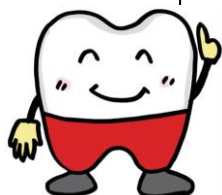
みんなげんき

令和6年7月 木津川市立相楽台小学校 保健室発行



7月の発育測定の前に『ミニほけん』をしました。

6月4日～11日が『歯と口の健康週間』だったので、7月にはなっていましたが、『歯について』の話をしました。

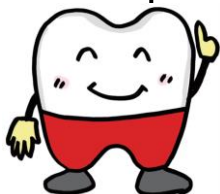


【中学年（3、4年生）のミニほけん】

乳歯から永久歯になるまでの『歯のできかた』を話しました。はじめにクイズをしました。

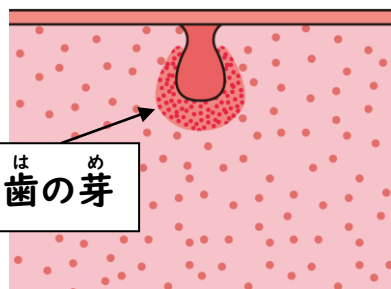
歯ができるのはいつごろだと思いますか??

- ①うまれるまえから
- ②うまれて6ヶ月くらいから
- ③うまれて1年くらいしてから



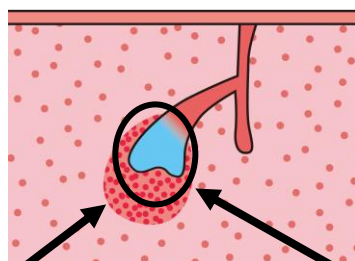
答えは、①うまれるまえから です。歯がはえはじめるのは、6ヶ月ごろですが、歯は、お母さんのおなかの中にいるときからではじめます。おなかの中にいるときからできていることに、みんなおどろいていました。

【下の前歯ができるようす】



歯のできはじめるは、『歯の芽』という小さなものです。

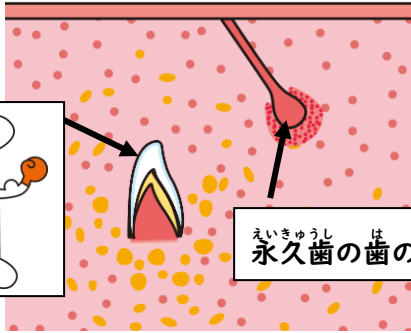
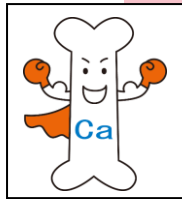
おなかの中で2ヶ月たったころ



象げしつやしんけいとなる
細ぼうが、たくさん集まります。

エナメルしつになる細
ぼうがたくさんふえて、
おお大きくなっていきます。

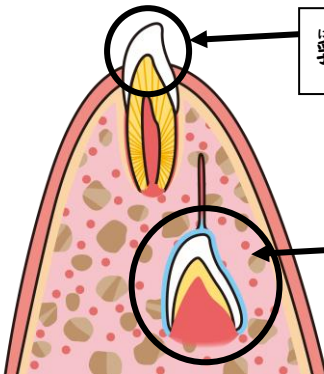
おなかの中で7ヶ月たったころ



永久歯の歯の芽

おなかの中の赤ちゃんがだいぶ大きくなる、妊娠7か月ごろには、カルシウムが入って歯の頭の部分ができます。そして、なんと永久歯の歯の芽もできてきます。まだ、乳歯もはえていないのに、もう永久歯が準備をはじめているなんて驚きますね。

生後6ヶ月たったころ



乳歯の前歯がはえてきます。

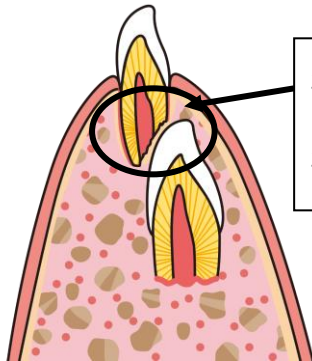
永久歯の頭の部分もできています。



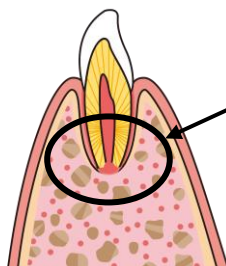
離乳食が食べられるようになります。

5さいから6さいころ

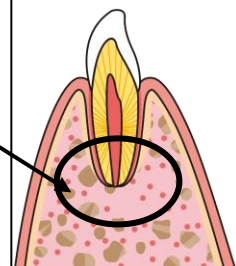
乳歯が永久歯にはえかわります!!



乳歯の根がとけていきます。永久歯が乳歯に近づいてきて、乳歯が抜けて、その下から永久歯がはえてきます。



根の部分はまだできていません。時間をかけて、永久歯の根が作られます。



長い年月をかけてできる 大切な歯をむしばにしないために、

毎日、食事のあと、ていねいに歯をみがくことが大切です。

